



8月 保健だより



令和元年 8月1日

保育園夢未来 二俣川園

暑い日が続いていますね。夏は、暑さのために食欲がなくなったり、体力の消耗が激しく、体調を崩しやすい季節です。このような暑さの中でも、子ども達は夢中になって遊びを楽しめます。特に水遊びは大好きな遊びの一つです！

そのため、大人の気づかいが必要になります。寝冷え、夏風邪、下痢などに注意し、元気に夏を乗り切ってほしいですね。また、家族で海、山、田舎などへ行ったり、普段できないことを経験できるチャンスもあります。体調に気を付けながら、楽しい夏の思い出を親子で作れるといいですね。



《夏》のよくあるご質問！



◎手足口病・ヘルパンギーナ・とびひ・水イボについて

- A. 治癒していなくても保育園へ登園しても大丈夫でしょうか？
Q. 手足口病やヘルパンギーナ等は受診した際に、治癒の状態を見て感染する時期が過ぎているか、集団生活に問題はないかをお医者様に診断して頂き、許可が出たらお預かりが出来ます。
とびひや水イボ等もジュークジュークしている状態や他のお子様への感染の問題がないか、診断を受けて下さい。

※手足口病・ヘルパンギーナ・とびひの際は、《登園届》が必要です！



- A. 水遊び（プール）や沐浴には入ることはできますか？
Q. 炎症がある場合やジュークジュークしている場合は、水遊びや沐浴は出来ません。
治癒の状態を見て、病院で水遊びの有無も確認下さい。

※虫刺されや傷などがあった場合、保育園で判断させて頂く場合もありますのでご了承ください。

※皆様が安全、安心に過ごせるように

感染を広めない為にも早めの受診をお願い致します。

皮ふのケアを大切に

汗をかき、紫外線を大量に浴びる夏は、皮ふのケアも重要です。

こまめに汗をふいたり、シャワーを浴びて皮ふを清潔に保ちましょう。

外出時は帽子をかぶるなど、紫外線対策も忘れずに。

爪を短く切り清潔に

伸びている爪の中には細菌がたくさんいます。子どもたちは、指を口に入れる事が多く細菌を口に入れてしまっている可能性があります。

常に爪を短く切っておきましょう。

